

契約変更理由書

神戸市

工 事 名	房王寺線街路築造工事（その7）
<b>変更後の工事概要</b> ・土工 1式 照明施設工 1式 排水工 1式 舗装工 1式	
<b>設計変更の理由</b> ①現地精査の結果、想定していたより、仮舗装の面積が減工となる。  ②本工事区間は、縦断勾配がきつく、大きくカーブし、それに加えて北側・南側取り付け道が多く接続されており、工事に伴い、歩車道の高さや歩道の形態が変更となることから規制も長区間にわたる。工事の進捗に伴い、工事施工における各調整に時間を要したため、工事期間が延長された。それに伴い、交通誘導員・規制車が増工となる。  ③周辺地域や地元要望により、工事範囲付近の既存の照明柱や安全施設等の老朽化に対して、塗装・補修等を行う。  ④街路築造工事に伴い、歩車道の高さや歩道の形態が変更となるため、本工事の中で、複数の沿道民地との擦り付けや影響範囲の工事を行うこととしていた。  当初より沿道地権者と協議を行った上で現場に着手していたが、工事進捗に伴い、前面道路の形状を確認した地権者から追加の要望を受け、沿道の民地との擦り付け方法や影響範囲が変更となり、増工となる。  ⑤工事進捗に伴い、想定していたより埋設コンクリート構造物の数量が増加し、ガラ選別・撤去運搬処分が増工となる。  ⑥その他、現地精査による数量の増減による変更	